



## 美術科の特徴

美術科では、これまでの美術専攻の特色を発展させ、主として美術系大学進学を目指しており、全国でトップクラスの進学実績をあげています。美術系高校が加盟する全国美術高等学校協議会（全美協）に所属し、研究に取り組んでいます。造形の基礎能力であり、美大受験に必要なデッサンを学ぶ「素描」の授業では東京藝術大学出身の複数の講師が指導にあたっています。

## 美術科の施設

- ◇美術室 ×2
- ◇日本画室 ×1
- ◇彫刻室 ×1
- ◇CG学習室 ×1
- ◇美術関連スペース ×4
- ◇素描室 ×1
- ◇版画室 ×2
- ◇造形室 ×1
- ◇芸術表現実習室 ×1
- ◇美術展示スペース ×3
- ◇素描アトリエ ×1
- ◇絵画アトリエ ×1
- ◇工芸室 ×1
- ◆全自動電気陶芸窯 1台



## 1日で300枚も写真撮ったことある？

1年次から多くの美術作品に触れ、鑑賞する目を鍛えるカリキュラムや行事が用意されています。これらは2年次のイタリア姉妹校交流研修旅行へつながっていきます。国立ポルタローマ美術学校との交流をはじめ、フィレンツェなど主要都市をめぐる各地の有名美術館で本場の美術作品を鑑賞します。また、随所にある歴史的な建造物を間近で体験します。多感な年代の感性に大いに刺激を与える学科行事です。



イタリア姉妹校交流  
国立ポルタローマ美術学校の生徒達と



イタリア姉妹校交流  
美術館鑑賞の様子

## カリキュラム

- ◇1年次では、美術専門実技（油彩画、日本画、彫刻、デザインの4分野を1年間で学習）・構成・素描・美術概論を学習します。
  - ◇2年次では、美術専門科目群AB（油彩画、日本画、彫刻、版画、ビジュアルデザイン、クラフトデザイン、環境造形、映像表現など8つの分野を2グループに分けた中から、2専攻選んで学習）・構成・素描・美術概論・美術史を学習します。
  - ◇3年次では、美術専門科目群C（1専攻を通年履修）・鑑賞研究などを学習します。
- ※必修科目以外は進路にあわせて選択し、必要な科目が選べます。  
※美術以外では、英語や国語などの科目もしっかり学習します。



イタリア姉妹校交流 ヴェネツィア

## 履修科目（予定）

※丸の中の数字は単位数です。 ※卒業までに履修する単位数は、80単位以上です。

1	2	3
現代の国語② 言語文化② 歴史総合② 数学I③ 化学基礎② 体育② 保健① 英語コミュニケーションI③ 論理・表現I② 情報I②  素描② 構成② 美術概論① 美術専門実技④ 美術と自然I①（夏期集中講座）  総合的な探究の時間① LHR  （32単位）	文学国語② 公共② 数学A② 生物基礎② 物理基礎/地学基礎② 体育② 保健① 英語コミュニケーションII④ 家庭基礎②  素描② 構成② 美術概論① 美術史② 美術専門科目群A （油彩画/日本画/彫刻/版画）② 美術専門科目群B （ビジュアルデザイン/クラフトデザイン/環境造形/映像表現）② 美術と自然II①（夏期集中講座） 総合舞台芸術①  総合的な探究の時間① LHR  （32~33単位）	論理国語② 地理総合② 体育③ 英語コミュニケーションIII④  鑑賞研究② 美術専門科目群C（油彩画/日本画/彫刻/版画/ビジュアルデザイン/クラフトデザイン/環境造形/映像表現）④  自由選択科目群 共通科目 素描②、構成②など  総合的な探究の時間① LHR  （17単位~）